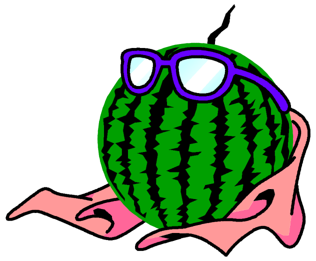
1年　希　望
学年通信No.13　2020. 7. 17号



「ぐんまの子どものためのルールブック５０」

４１まちがいをすなおに認めよう

人の足を踏んでしまったり、人にぶつかってしまったりしたときは、すなおに「ごめんなさい」を言いましょう。まちがいをすなおに認め、謝ることができれば、相手もきっと許してくれます。

４２人からもらった物に文句を言わない

もし、友だちにプレゼントをあげたのに、文句を言われたらどうですか。きっといやな気分になるはずです。どんな物でも、プレゼントをしてくれた人の気持ちになって、ありがたくもらえば、お互い気持ちがよいものです。

４３困ったときは相談しよう

何か困ったことがあったときは、迷わずにお父さん、お母さん、先生、友だちに相談してみましょう。一人で考えて解決しなかったことも、みんなで考えればきっと解決するはずです。

４４うそをつかずに正直でいよう

「うそつきは泥棒の始まり」という言葉があります。平気でうそをついたり、盗みをしたりするような人間にならないように、正直で明るい人になりましょう。

４５相手の目を見て話をしよう

人と話すとき、言葉や声の大きさだけでは気持ちは伝わりません。相手の目を見て話すことによって、自分の気持ちを相手に伝えることができます。

４６きちんとした言葉づかいをしよう

「○○とかぁ」、「△△みたいなぁ」、「××じゃん」というようなあいまいな言葉が若い人を中心にはやっていますが、こういう言葉を使っていると、大人になって正しい言葉が話せなくなります。そうならないために、みんなは普段からきちんとした言葉づかいをするように心がけましょう。

４７怒る前に５秒間考えよう

友だちに何か言われて「かーっと」したとき、そこで怒ってしまえばけんかになってしまいます。それを避けるため、苦しいけれど怒る前に５秒間考えてみましょう。

４８約束やきまりを守ろう

友だちとの約束や学校のきまりを守らなかったらどうなるでしょうか。友だちはあなたのことを信じられなくなってしまうでしょう。授業中におしゃべりしていたら、うるさくてまわりのみんなに迷惑がかかってしまうでしょう。自分を信じて認めてもらうためにも、約束やきまりを守りましょう。

４９借りた物は必ず返そう

人から借りた物を返すことは、社会の常識です。人から借りた物は大切に使い、他人に迷惑をかけないように、期限を守って返すように心がけましょう。

５０勉強も運動も最後までやりぬこう

勉強でも、運動でも、一度始めたことは途中で投げ出さないでやりとげようとする気持ちをもつことが大切です。やりとげることができれば、自分に自信やほこりをもつことができます。

◎授業参観について（分散で２５分間）

お子さんの学級での様子をご覧ください。３密を防ぐため下記のようにクラス別・分散での参観になりますが、ご了承ください。尚、体調の悪い方の来校はご遠慮ください。

入校時に非接触型体温計による検温を行います。ご協力をお願いします。

各ご家庭なるべくお一人で、上履き、マスクのご用意をお願いします。

車の駐車は、校庭東側（校庭とテニスコートの間のスペース）をご利用ください。

７月２１日（火）（AB はお子さんの分散登校の AB）

１組	家庭科	２校時	Ａグループ１０：００～１０：２５
			Ｂグループ１０：２５～１０：５０
２組	数　学	４校時	Ａグループ１２：００～１２：２５
			Ｂグループ１２：２５～１２：５０
３組	社　会	３校時	Ａグループ１１：００～１１：２５
			Ｂグループ１１：２５～１１：５０
５組	数　学	２校時	１０：００～